

# ひこにゃん デザイン マニュアル

DESIGN MANUAL



2008年1月

彦根市

---

## はじめに

ひこにゃんは、国宝・彦根城築城400年祭のメインキャラクターとして登場し、国宝・彦根城築城400年祭の成功と彦根のまちの活性化に大きく貢献しました。

このマニュアルは、今後、ひこにゃんが広く皆様に親しまれ、愛されるよう、また、その活躍が彦根市の知名度と好感度を高め、さらなるまちの活性化につながるよう、図形などを正しくご使用いただくため、使用基準を定めたものです。皆様がたの積極的なご活用をお願い申し上げます。

---

## ひこにゃん図形およびひこにゃんの使用に際して

- 1) ひこにゃん図形およびひこにゃんに関する著作権、使用权は彦根市に属します。したがってひこにゃん図形およびひこにゃんを使用する場合は、必ず事前に彦根市の承認を受けてください。
- 2) ひこにゃん図形およびひこにゃんの使用は、以下に定められた規格に従って正しく使用してください。ひこにゃん図形の一部のみを使用したり、ひこにゃん図形を変形し、もしくは他の図形や文字と重ねて使用することはできません。
- 3) ひこにゃん図形の表示色はこのマニュアルで示した指定色、または単色とします。
- 4) ひこにゃん図形を使用する物件の完成見本は事前に、彦根市に提出してください。ただし、現物提供が困難なものについては写真等確認できるものを提出してください。
- 5) ひこにゃん図形を商品、商業広告に使用する際の使用料はいただきませんが、使用許可にあたっては、使用目的、使用方法を考慮して決定いたします。

ひこにゃんは、2007年3月21日から11月25日までを期間として開催された、国宝・彦根城築城400年祭のキャラクターとして登場し、閉幕後は彦根市のキャラクターとなっています。ひこにゃん図形は、彦根藩2代藩主である井伊直孝公をお寺の門前で手招きして雷雨から救ったと伝えられる「招き猫」と井伊軍団のシンボルともいえる赤備え(戦国時代の軍団編成の一種で、あらゆる武具を朱塗りにした部隊編成のこと)の兜を合体させて生まれています。また、ひこにゃんの愛称は、全国から寄せられた1167点のなかから決定しています。

ひこにゃん図形は、ひこにゃんの3つのポーズから成り立っています。以下に示すとおり、正しくご使用ください。

### ひこにゃん図形 - 1

---







## 指定色

---

### D I Cカラー ( 1 7 版 )

- ・イエロー : D I C . 1 6 6
- ・濃いピンク : D I C . 1 1 6
- ・オレンジ : D I C . 1 6 2
- ・グリーン : D I C . 1 3 1
- ・スミ :

### プロセスカラー

- ・イエロー : M - 1 0 % ・ Y - 1 0 0 %
- ・レッド : M - 8 0 % ・ Y - 5 0 %
- ・オレンジ : M - 5 0 % ・ Y - 8 0 %
- ・グリーン : C - 7 0 % ・ Y - 9 0 %
- ・スミ :

ひこにゃん図形 - 1 (反転タイプ)

---



ひこにゃん図形 - 2 (反転タイプ)

---



ひこにゃん図形 - 3 (反転タイプ)

---



ひこにゃん図形（単色タイプ）

---



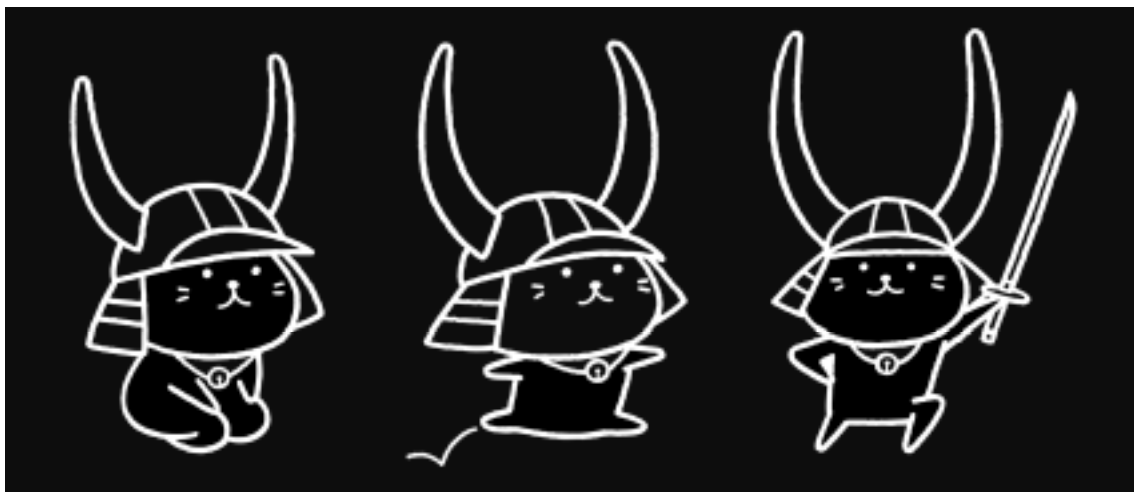
ひこにゃん図形 - 2（単色反転タイプ）

---



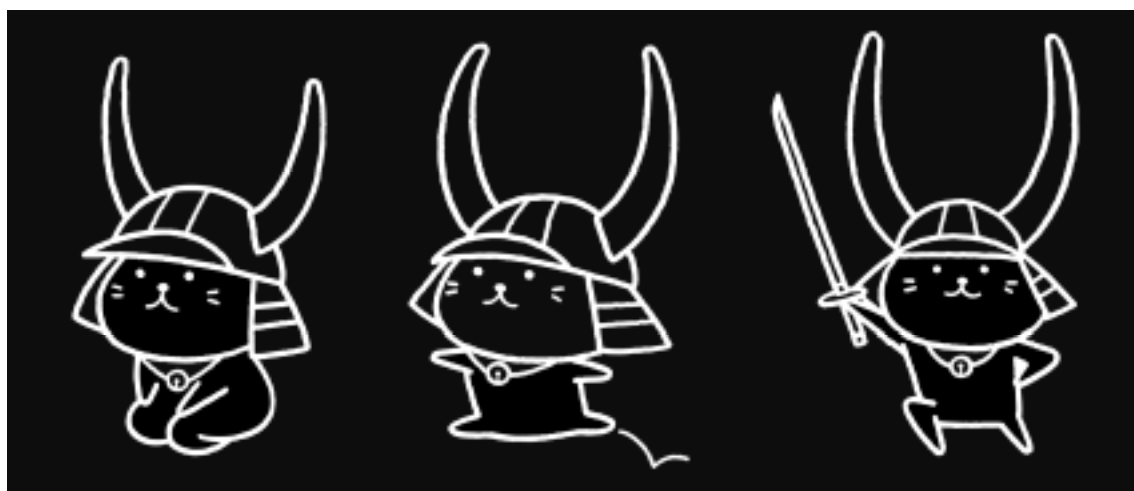
ひこにゃん図形 - 1 (単色ネガタイプ)

---



ひこにゃん図形 - 2 (反転単色ネガタイプ)

---



## 使用禁止例

---

次のような使用は、禁止します。

たて・よこ比率が変わるなどひこにゃん図形を変形しているもの  
体や兜、鈴などひこにゃん図形の一部を省略しているもの  
ひこにゃん図形の近くに別の図形を置いているもの  
指定色以外を使うなどひこにゃん図形の色を変えているもの  
顔の一部などひこにゃん図形の一部しか使用していないもの  
ひこにゃん図形の一部が別の図形などで隠れているもの  
立体物について、その表現がひこにゃん図形の立体物と認められないもの